

透析医療の自主機能評価指標について
(日本透析医学会の透析医療の自主機能評価指標に基づく)

評価指標項目			
I、施設の状況	1.施設の設備	①施設の種別	病院
		②病床数	746床
		③ペーシャントステーション台数(透析ベッド数)	13台
	2.施設の機能	①準夜透析の可否(21時以降終了)	不可
		②(可の場合)透析室の終了時間(通常時の最終透析回収時間)	/
		③オーバーナイト透析の可否(日をまたがる透析で6時間透析以上)	不可
		④在宅血液透析の可否	要相談
		⑤オンラインHDFの可否	可
		⑥シャント手術の可否	可
		⑦PTAの可否	可
		⑧障害者自立支援医療機関かどうか	自主支援医療機関である
		⑨処方区分(院内処方、院外処方)	院外処方(一部院内処方)
		⑩腎代替療法実績加算の有無	有
		⑪下肢抹消動脈疾患指導管理加算の有無	有
	3. 医療スタッフの状況	①透析に関わる医師数	11人
		②透析医学会会員の医師数	13人
		③透析専門医の人数	9人
		④透析技術認定士の人数	1人
		⑤透析に関わる看護師数	13人
		⑥腎不全看護認定看護師の人数	0人
		⑦慢性腎臓病療養指導看護師の人数	0人
		⑧透析に関わる臨床工学技士数	2人
		⑨血液浄化専門臨床工学技士の人数	0人
		⑩認定血液浄化臨床工学技士の人数	0人
		⑪透析に関わるメディカルソーシャルワーカーの人数	0人
		⑫管理栄養士の人数	17人
	II.患者の状況	①外来HD患者数	6人
		②外来PD患者数	8人
		③外来透析患者数に対する後期高齢者患者の比率	16%
	III.治療指標(外来HD患者対象)	①腎性貧血管理(Hb 10.0g/dl以上の比率)	83%
		②P管理(P6.0mg/dl以下の比率)	100%
		③PTH管理(iPTH240pg/ml以下、あるいはwhole PTH150pg/ml以下の比率)	100%
		④透析時間(4時間以上の患者の比率)	100%
⑤透析時間(5時間以上の患者の比率)		0%	
⑥透析時間(6時間以上の患者の比率)		0%	
⑦透析量(kt/v1.2以上の比率)		100%	

2020年7月10日現在